

One-loop finiteness and Graphs

Kiyoshi Shiraishi (Yamaguchi University)

one-loop effective lagrangian

$$Z = (\det(-\square + m^2))^{-1/2} = \exp \left[-\frac{1}{2} \text{Tr} \ln(-\square + m^2) \right]$$

effective action

$$\ln(-\square + m^2) = -\int \frac{dt}{t} \exp[-(-\square + m^2)t]$$

in flat D-dimensional spacetime:

$$\text{Tr} \exp[-(-\square + m^2)t] = \frac{d^D p}{(2\pi)^D} \exp(-p^2 t) = \frac{1}{(4\pi)^{D/2}} t^{-D/2}$$

Heat kernel of a Graph

$$\text{Tr} \exp[-\square t] = p - (\text{Tr} D)t + \frac{1}{2} \left[\text{Tr} D^2 + \text{Tr} D \right] t^2 - \dots$$

なので (4次元時空では) one-loop lagrangian の四次, 二次, ログ発散の因子は **グラフの次数行列 (と位数) のみに依存**

結局のところ $m_a^2 = \text{Tr} D$, $m_a^4 = \text{Tr} D^2 + \text{Tr} D$

Induced gravity from graph theory space

in curved D-dimensional spacetime:

$$\text{Tr} \exp[-(-\square + m^2)t] = \frac{\sqrt{g}}{(4\pi)^{D/2}} t^{-D/2} (a_0 + a_1 t + \dots)$$

scalar ; $a_0=1$, $a_1=(1/6 - R)$ R はスカラー 2 次と R の結合

Dirac ; (全体に負号が付く) $a_0=\text{tr} 1$, $a_1=-\text{tr} 1(1/12) R$

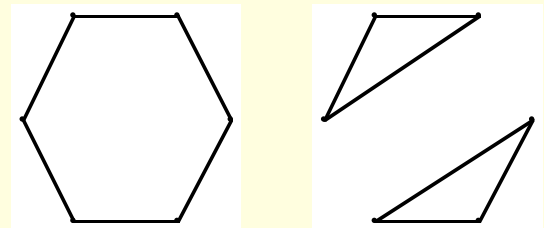
massive vector ; $a_0=D-1$, $a_1=(-1+(D-1)/6) R$

R は四次元時空のスカラー曲率

Maxwell field 1 : Dirac field 1 : real minimal scalar field 1 で, おのおのが次数のすべて等しいグラフ上であれば, R の係数の発散まで打ち消し合う。

しかし, グラフが異なれば, 質量スペクトルは異なるので, 有限値は残る。有限のニュートン定数, 宇宙定数。

(N. Kan and K. Shiraishi, gr-qc/0310055)



これら 2 つのグラフの頂点の次数はすべて 2

effective potential for the zero mode of link fields

隣接行列 A に phase (絶対値 1) の重み (weight) (但し A はエルミート行列) 次数行列 D と隣接行列 A の関係は変わらない UV 発散の様子はこれらの場合変わらない

リンク場 U のゼロモードの potential は one-loop finite

cf. vacuum gauge field (細谷機構), Scherk-Schwarz 機構 (N C_N S^1)

$p=q$ の場合, グラフに一つ閉路が含まれる。その長さを N とする。Graph Heat Kernel を展開すると, t の N 次ではじめて $A^N \text{Re} \text{Tr} [U U \dots U]$, (ここで閉路上の U が並ぶ。) 故に non-Abelian でも場に依存した発散項はない。

しかもたいていこの項が effective potential に効くので, グラフに含まれる閉路の長さで potential の概形は決まる。

$q>p$ の場合で, さらに plaquette 項が絡んでくる場合 余次元空間上の "flux" の類似が可能。

Graph Hosotani Model?

細谷機構で non-Abelian gauge symmetry の破れを実現するには, 境界条件の工夫, オービフォールドの使用などが重要。

上の定性的議論から, graph 上の理論においても, 何らかの工夫が必要。

境界条件? 一般のグラフの上では不自然?

オービフォールド? 端点を持つグラフ, 端点のみに質量項 量子補正が制御できない?

振幅の対称性による抽出と見る方がよさそう

場によって, リンク場 U と結合する/しない edge を持つグラフを選択。